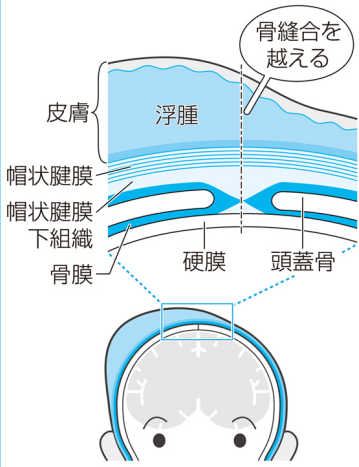
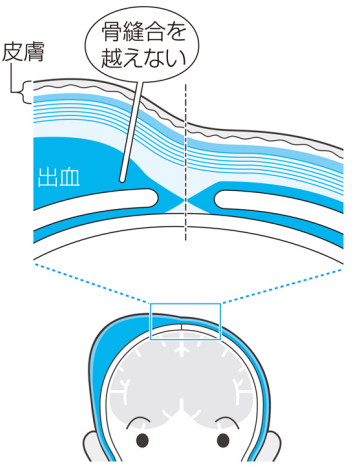
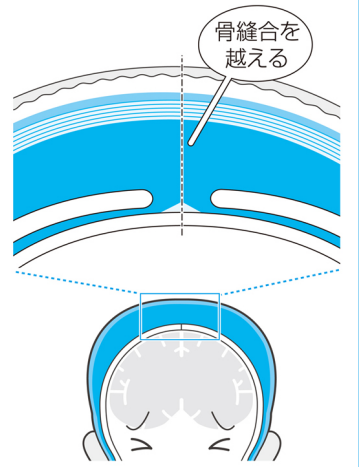


Injury

分娩損傷

	産 瘤	頭血腫	帽状腱膜下血腫
発 生	<ul style="list-style-type: none">● 分娩時の産道抵抗による圧迫で浸出液が貯留する.● 出生直後より著明.	<ul style="list-style-type: none">● 狭骨盤, 吸引・鉗子分娩により骨膜が頭蓋骨から剝離し, 骨膜直下の導出静脈が破綻することにより生じる.● 生後徐々に大きくなる.	<ul style="list-style-type: none">● 吸引分娩などにより帽状腱膜と骨膜が剝離し, その間隙に存在する導出静脈が破綻することにより生じる.
構造と特徴	 <ul style="list-style-type: none">● 波動性なし, 容易に圧入される.● 境界不明瞭● 先進部に1個のみ	 <ul style="list-style-type: none">● 波動性あり● 境界明瞭● 2個以上のこともある	 <ul style="list-style-type: none">● 波動性あり● 境界不明瞭● 血腫が前額, 眼瞼, 耳介周囲に及ぶことがある.
消失時期	24~36時間	生後数週~数カ月	生後1~2カ月
処 置	経過観察 (頭血腫では穿刺吸引は禁忌)		大量出血に対する処置 ● 出血性ショック, DICの管理: 輸血など ● 出血性疾患の検索
備 考	<ul style="list-style-type: none">● 第1胎向では右頭頂骨後部に, 第2胎向では左頭頂骨後部にできる (児頭先進部前在側に形成).	<ul style="list-style-type: none">● 高ビリルビン血症を伴うことがある.● 吸収されなかった血液は石灰化する.	<ul style="list-style-type: none">● 高度貧血, 高ビリルビン血症を伴い, 出血性ショック, DICから死に至ることがある.

Cephalohematoma 頭血腫 2

Etiology
<ul style="list-style-type: none">○ 頭蓋骨 と 骨膜 の間 ⇒ 骨縫合を <u>こえない</u>
Treatment
<ul style="list-style-type: none">○ 経過観察○ C/I 吸引

分娩時損傷

骨折
<ol style="list-style-type: none">1. 鎖骨2. 上腕骨3. 大腿骨
分娩麻痺
<ul style="list-style-type: none">○ 上腕神経麻痺○ 顔面神経麻痺○ 撓骨神経麻痺○ 横隔神経麻痺
出血
<ul style="list-style-type: none">○ 頭血腫○ 頭皮下血腫

- 帽狀腱膜下血腫
- 胸鎖乳突筋血腫

Quiz

5 Qs / {#} 5 (#)